

議 事 錄

議事名	令和7年度 第2回東伊豆町地域公共交通会議
場 所	東伊豆町役場 4階 中会議室
時 間	14:00~15:00
出席者	<p>委員長 東伊豆町長 岩井 茂樹</p> <p>委 員 株東海バス 下田営業所 副所長 高橋 秀人（代理） 一般社団法人 静岡県バス協会 専務理事 中山 國光 東伊豆町大川会長 飯田 耕一 中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官 金森 幹雄 静岡県地域交通課 主査 田中 伸宗（代理） 下田警察署交通課 規制係主任 大石 明裕（代理） 熱川中学校 校長 安田 和可子</p> <p>オブザーバー 株東海バス 伊東営業所長 鈴木 一功 東海自動車(株) バス計画部計画課 課長 土屋 成人 伊豆急行(株) 事業推進部 コミュニケーション推進課長 関谷 稔</p> <p>事務局 合同会社うさぎ企画 代表 森田 創 合同会社うさぎ企画 増井 拓良 東伊豆町企画調整課長 太田 正浩 東伊豆町企画調整課 政策推進係長 吉田 瑞樹 東伊豆町企画調整課 政策推進係主任主事 鈴木 拓海</p>
1 開会	委員数10名に対し8名の参加により、過半数に達しているので会議を開会する。
2 会長あいさつ	
3 委嘱状交付	
4 出席者自己紹介	
5 副会長選任	会長より地域の事情を知っている飯田区長を指名。 【承諾】
6 報告事項 資料1	【報告事項1】町内公共交通の現状について
7 協議事項 資料2	

【協議事項 1】令和 8 年度東伊豆町自主運行バス運行計画について 【承認】

協議事項に対しての質疑応答 なし。

協議事項に関する異議について、異議なし。

協議事項については整ったものとする。

【協議事項 2】令和 7 年度東伊豆町域内交通実証実験（グリスロ）について 【承認】

協議事項に対しての質疑応答

- ・観光客と地元住民のターゲット比率について

資料に記載された「観光客 8 割/地元住民 2 割」という割合の表示は固定的すぎるのでターゲットの優先順位を付ける必要はない。あくまで実証実験なので。（町長）

- ・51日間という期間限定で実験を行うので、運行告知や利用案内の戦略など工夫して行ってほしい。（町長）

- ・決済方法に関する懸念。高齢者や外国人観光客への対応策は適切か（町長）

→クレジットカードや専用プリペイドカードでの対応を考えている。Paypay 等の電子マネーについても検討していく。（うさぎ企画 森田）

- ・KPI のところで観光客のふるさと納税額及び町内消費額をあげているが、どのように把握する予定か。（県交通課 田中）

→主にはアンケート調査から。ふるさと納税額についてはグリスロ利用者とふるさと納税者のリストを突合して特定する方法もある。（100%の確率ではないが）（うさぎ企画 森田）

- ・駐車場（車庫）の件については、本来車庫を設ける場合は、営業所から 2 km 以内に設けないとならないが今回は 2 km 以上離れているがこの公共交通会議の協議を持って認めるということの補足をさせていただく。（運輸支局 金森）

- ・運行ルートでの安全性について、国道 135 号線を走る際の安全対策は。

（下田警察署 大石）

→町内での広報等安全対策に努めていく。

- ・バス停の設置はされるか。（下田警察署 大石）

→特に設置はせず目印になるシールを貼る。

協議事項に関する異議について、異議なし。

協議事項については整ったものとする。

6 質疑応答

特になし。

7 その他報告事項

- ・東海バスの路線バス情報検索サービスについて情報提供あり。

8 閉会